

2025(令和7)年 4月2日

報道関係者 各位

松 山 大 学
(全4枚送信)

アマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社 堤浩幸氏 × AI プランナー大西可奈子氏が登壇！

松山大学情報学部開設記念シンポジウム 開催

4月10日(木)15時30分より 本学カルフル・ホールにて

松山大学では、2025年4月10日(木)15時30分より、松山大学情報学部開設記念シンポジウムを開催いたします。このシンポジウムは2025年4月の情報学部開設を記念し、「地域のミライを拓く～情報技術と共に進む地域貢献～」をテーマに同学部が主催するものです。ゲストにアマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社 堤 浩幸(つつみ ひろゆき)氏と、AIプランナーであり愛媛県出身の 大西 可奈子(おおにし かなこ)氏をお迎えして、現代社会における情報学の役割やデジタル人材を育成し地域に輩出する意義をご理解いただくため、基調講演を開催いたします。また、当日は愛媛県知事 中村 時広(なかむら としひろ)氏にご挨拶いただく予定です。ぜひ、ご取材ください。

開催概要**松山大学情報学部開設記念シンポジウム 地域のミライを拓く～情報技術と共に進む地域貢献～**

日 時：2025年4月10日(木) 15時30分～17時00分(開場 15時00分)

※報道関係者集合時間 14:30

会場ご案内後、情報学部長檀裕也への取材時間を設けております。

場 所：松山大学 カルフル・ホール（報道関係者の皆さまは会場入口へお越しください。）

参 加 費：無料

主 催：松山大学情報学部

後 援：愛媛県、愛媛県教育委員会、愛媛県 IT 推進協会、愛媛県情報サービス産業協議会

式次第(敬称略)

15時30分 開会挨拶 松山大学長 池上 真人

15時35分 来賓挨拶 愛媛県知事 中村 時広

15時50分 基調講演(各30分) テーマ「輝ける未来に向けて～DXによるイノベーション～」 堤 浩幸
テーマ「AIの現在地と変化する時代に求められる力」 大西 可奈子

16時50分 トークセッション

17時00分 閉会挨拶 情報学部長 檀 裕也

登壇者**堤 浩幸(つつみ ひろゆき)氏**アマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社
常務執行役員 エンタープライズ事業統括本部長

IT業界で30年以上にわたるグローバル IT マネージメントの経験をもっており、富士通、フィリップスジャパン、サムスン電子ジャパン、シスコシステムズなど、日本、欧州、米国、アジアのグローバル大手企業で B2B・B2C・B2B2C の様々なビジネスモデルをリードしている。

大西 可奈子(おおにし かなこ)氏

AI プランナー

NTT ドコモ、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)で対話 AI の研究開発に従事。2020年より AI プランナーとして大手 IT 企業にて AI の設計・導入、AI 人材育成に携わる。そのほか、AI に関する講演、TV 出演や記事執筆などマルチに活動中。四国中央市出身。



<会場案内>

報道関係者の皆さまは会場(カルフルホール 3 階カルフルホール)入口へお越しください。
スタッフが会場内にご案内いたします。



松山大学情報学部 開設記念 シンポジウム



2025年4月、松山大学は6番目の学部として情報学部を開設します。
地域の発展のために、デジタル人材を育成・確保することは重要なテーマです。
情報学部開設を記念し、現代社会における情報学の役割やデジタル人材を育成し
地域に輩出する意義を理解していただくため、ゲストを迎えてシンポジウムを開催します。

参加費

無料

※会場に駐車場はありません。
公共交通機関または近隣の
パーキングをご利用ください。

日時 2025年4月10日(木) 15:30~17:00
(開場 15:00)

場所 松山大学 カルフル・ホール

MAIN THEME

地域のミライを拓く

～情報技術と共に進む地域貢献～

PROGRAM

15:30 開会挨拶 松山大学長 池上 真人

15:35 来賓挨拶 愛媛県知事 中村 時広

15:50 基調講演(各30分)

「輝ける未来に向けて ～DXによるイノベーション～」
堤 浩幸

「AIの現在地と変化する時代に求められる力」
大西 可奈子

16:50 トークセッション

17:00 閉会挨拶 情報学部長 檀 裕也

お申込はこちらから

シンポジウム申込フォーム

申込締切 / 3月31日(月)



堤 浩幸

アマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社
常務執行役員 エンタープライズ事業統括本部長

IT業界で30年以上にわたるグローバルITマ
ネージメントの経験をもって、富士通、フィ
リップスジャパン、サムスン電子ジャパン、シスコ
システムズなど、日本、欧州、米国、アジアのグ
ローバル大手企業でB2B・B2C・B2B2Cの様々
なビジネスモデルをリードしてきた。



大西 可奈子

AIプランナー

NTTドコモ、国立研究開発法人情報通信研究機
構(NICT)で対話AIの研究開発に従事。2020
年よりAIプランナーとして大手IT企業にてAIの
設計・導入、AI人材育成に携わる。そのほか、AI
に関する講演、TV出演や記事執筆などマルチに
活動中。四国中央市出身。

敬称略

【主催】松山大学情報学部

【後援】愛媛県、愛媛県教育委員会、愛媛県IT推進協会、愛媛県情報サービス産業協議会



お問い合わせ先
松山大学企画広報課

TEL.089-926-7971 平日 9:00~16:00
※土・日・祝日は除く
MAIL.mu-kikaku@matsuyama-u.jp

シンポジウムについては
こちらから



松山大学情報学部 の学び

情報システム分野

INFORMATION SYSTEM

FEATURE — 01

情報学を2つの側面から 自由に学べる 分野横断型カリキュラム

情報システムや情報インフラの構築・管理・運営に焦点を当てた「情報システム分野」と、メディア情報処理と情報デザインに焦点を当てた「メディアデザイン分野」のどちらも学べるカリキュラムを用意。

FEATURE — 02

実力が 身に付く多様な 目標別プログラム

専門性を考慮して13の目標別プログラムを用意。各プログラムでは、アウトカムに直接つながる知識や技術を学ぶ科目をマイスター科目(目標科目)として設定し、「わかる」から「できる」に向かって、プログラムに設定された科目を学修。

メディアデザイン分野

MEDIA DESIGN

FEATURE — 03

社会とつながり 「実学」を身につける 社会実践科目群

知識と技術を紐付け、社会とつながり、知識と技術を活かす力を伸ばす社会実践科目群。企業等と連携した実践的なPBL(課題解決型学習)の科目とインターンシップを中心としたキャリア系科目を開講。

想定される
職業

システムエンジニア データサイエンティスト プランナー プログラマー 教員
メディアアーティスト ゲーム開発者 ウェブデザイナー ゲームクリエイター サービス企画

研究分野

情報学 / 計算科学 / 芸術学(映像) / 情報学フロンティア / 計算基盤 / 情報教育 / 物理学
情報ネットワーク / ソフトウェア / 情報学基礎 / 数学 / 数理解析 / 人間情報学

研究内容の
キーワード

人工知能 / 情報学基礎理論 / 生命・健康・医療情報学 / 遺伝的アルゴリズム / 計算機システム
データサイエンス / 音響情報学 / 情報セキュリティ / メディア芸術 / ゲーム情報学 など

定員

120名 [収容定員 480名]

取得学位
(学士)

情報学

学
費

入学金 200,000円
授業料 880,000円
教育充実費 300,000円
初年度納付金 1,380,000円



情報学部を広報する
現役学生アンバサダーが
情報発信中!

2026年4月に情報学部棟(仮称)が文京キャンパスに完成予定!

松山大学 情報学部

〒790-8578 松山市文京町4番地2

詳しくはこちら



松山大学情報学部に関するお問い合わせは企画広報課までお寄せください。



お電話でのお問い合わせ

089-926-7971



メールでのお問い合わせ

mu-kikaku@matsuyama-u.jp